



# 西部教育局からのお役立ち情報

## 今月のトピック紹介版



全国学力・学習状況調査問題より

スーパー・セレクト

**記述問題S・S版を作成しました!**

すべての子供に「できた」「わかった」を!

**ICTを活用した授業づくりの充実に向けて④**

組織で支える「絆づくり」と「居場所づくり」

**教育相談担当教員の役割**

特別支援教育ほっと通信

**「指導要録」の**

**「指導に関する記録」の様式について**

**【西部地域開催】**

**鳥取県エキスパート認定教員による**

**公開授業及び研修会の御案内**



文章で記述して答える問題になると、解答できない子供たちが多くいるのだけど、どうしたらよいのだろう？

小学校算数単元到達度評価問題にも全国学力・学習状況調査の問題を取り入れています。記述問題になると、何をどのように書いてよいかわからず無解答のままになっていたり、解答を書いているが条件を満たしていないために正答とならなかったりする子供たちが多くなるといった声をよくお聞きします。

そのような声にお応えして!

全国学力・学習状況調査問題より

スーパー・セレクト

記述問題S・S版を作成しました!

単元到達度評価問題2月実施分の付録として配信しています!



西部教育局  
お役立ち情報  
令和4年2月号

☆表現力を育てる1つの方法として、御活用ください!

## Q. 記述問題S・S(スーパーセレクト)版って何?

小学校国語及び算数の全国学力・学習状況調査問題の中から、記述式の問題をいくつか取り上げて配置し、問題と解答、解説をまとめたものです。

子供たちが問題を解き、自分で解答や解説を見ながら振り返ることで、自らの達成度や解き直しをする際のポイントなどを確認することができます。

子供たちに力を付けるためには、何がどのようにできるようになればよいのか、教員側も明確にもっておくことが大切です。記述問題S・S版を参考に、指導のポイント等を改めて確認し、今後の指導に活用してください。

記述の仕方を理解するために、正答例を視写することも効果的です。

子供向けの解説になっています。

## Q. どんな問題が取り上げられているの?

### 小学校国語

目的や意図に応じて表現活動を行う問題場面で、条件(字数制限、文章構成等)に合わせて記述する問題を取り上げています。  
※片面印刷でご使用ください

①「見れた」「見られた」の二つの言葉を用いる。  
②四十字以上、五十文字以内。

### 小学校算数

- ①わけを言葉や数を使って書く。
- ②0.1にあたる長さがわかるようにする。

30mを1としたときに12mが0.4にあたるわけを、【ゆうまさんの明】と同じように、0.1にあたる長さがわかるようにして、言葉や数字を使って書きましょう。

何を説明するのかによって、「事実を記述する」「方法を記述する」「理由を記述する」の3つの類型を使い分けたり、関連させて記述したりする問題を取り上げています。

## Q. どのようにして活用するの?

☆自習時間や家庭学習にも御活用いただけます。  
☆活用方法を変えながら、繰り返し取り組むこともできます。

自分で問題を解き、自分で解答を使って振り返る!

正答できたのかどうかを自分で確認し、できたところやできなかったところをメタ認知できるようにします。

自分の解答 正答例 解説

解答後、正答の条件をもとに、友達と確認し合う!

友達の解答をきびしい目でチェックすることは、自分自身の学びにもつながります。

条件①は満たしているけど、条件②が...  
えっ、本当??  
解説、読まない...

教員が採点し、児童自身が解答を使って振り返る!

教員が全て解説するのではなく、どうすればよかったのかを子供自身に考えさせるようにします。

条件②はどうしてその解答がはいらないのかな?  
うーん、おきに(も)だ、訂=0に...

## 「活用する力」の育成を意識したICT活用例

研修パッケージ(令和3年11月15日付第202100202666号 小中学校課通知)では、令和3年度全国学力・学習状況調査をもとに、「活用する力」の育成についてお伝えしました。本号では、「活用する力」の育成を意識したICT活用の実践例を紹介します。

### ICTを活用したとっとり授業改革推進事業校大山町立名和小学校 5学年・国語「和の文化を受けつぐ—和菓子 さぐる」(東京書籍「新しい国語五」)の実践より

#### 【指導事項】

目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすること。  
(読むことC(1)ーウ)



実際に資料を選ぶ過程で、選択した結果を即時に共有し、考えを交流するためにICTを活用します。

#### 《1時間の流れ》

- ①本時の課題を共有し、教材文を読む。
- ②筆者がどのように説明しているのかを読み取る。
- ③資料の効果について考える。



グラフがあると、量や数値がよくわかり、筆者が伝えたいことが理解しやすくなるな。



写真があることで、文章中に知らない道具や作業について書かれていても、想像しやすくなるな。



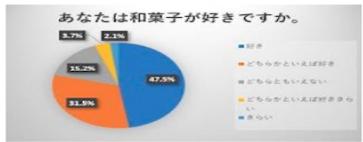
自分の伝えたいことの根拠になったり、より強調することができたりするような資料選びが大切なのですね。

#### ④活用課題に取り組む。

##### 活用課題

##### Forms

「食べる人」の部分に資料を入れるとすると、どれを入れますか。



選択肢 1



選択肢 2



選択肢 3



選択肢 4

選んだ理由を書きましょう。\*

回答を入力

和菓子は、食べる人にも支えられていることを印象付けるために、和菓子を食べている写真を用いるとよいと思ったので、選択肢2を選びました。



それでは筆者になったつもりで、実際に資料を選んでみましょう。Googleフォームを使って、4つの資料のどれを使うのが最も効果的かを検証しましょう。

考えを即時集計・共有



考えが分かれたな。選んだ理由を聞いてみたいな。



食べる人が増えてほしいから、和菓子が好きな人の数値をグラフで示したらよいと思い、選択肢1を選びました。



# 組織で支える「絆づくり」と「居場所づくり」 教育相談担当教員の役割

西部教育局  
お役立ち情報  
令和4年2月号

子供の日々の様子や担任等の支援状況を把握するだけでなく、子供への支援に向けた体制づくりをしていくことも、教育相談担当教員の大切な役割の1つです。

## 【教育相談担当教員の役割】

- (1) 学級担任へのサポート
  - (2) 校内への情報提供
  - (3) 校内及び校外の関係機関との連絡調整
  - (4) 危機対応のコーディネート
  - (5) 教育相談に関する校内研修の企画運営
  - (6) 「いじめアンケート」等の調査研究の推進
- 文部科学省『生徒指導提要(平成22年3月)』より

## 教育相談担当教員による校内への情報提供・連絡調整(例)

※スクールカウンセラー(以下SC) スクールソーシャルワーカー(以下SSW)

対象	実践例	効果
SC・SSWと子供	・教育相談期間での面談の調整	・子供への支援の幅を広げることができる。
SCと教職員	・「複数の教職員で情報共有を行うこと」への働きかけ (SCによるカウンセリング後 等)	・専門的な見立てを多くの教職員で共有し、支援の幅を広げることができる。
SCと子供や保護者	・中学校区で共通の「教育相談通信」の発行 (カウンセリング等が可能な日程等の周知 等)	・相談機関を利用しやすい環境を作ることで、つながりを深めることができる。
教職員	・中学校区で共通の「スクリーニングシート」を活用した次学年への引継ぎ	・全教職員で子供の様子等について情報共有することで、子供が安心して新学期を迎えることができる。

《御確認ください》

SCと学校との引継ぎ時間は、カウンセリングの時間とは別に以下の通り設定されています。  
 ・1人配置の学校:4時間      ・2人配置の学校:各2時間

他にも西部地区内では、子供の実態に合わせたSCによる「心理教育プログラム(ストレスマネジメント等)」を年間のカリキュラムに位置付けたり、SCを講師として「hyperQ-U」等の分析結果を活用した研修等、専門性を生かした取組をしている学校もあります。

**教育相談担当教員が中心となって、SC等による校内研修を企画・運営し、全教職員で専門的な知識を学ぶことが、「チーム学校」として一貫した支援につながります。**

《御活用ください》「安心した学校生活支援事業」(いじめ・不登校総合対策センター)

※新型コロナウイルス感染症の拡大による不安や悩み、ストレス等を抱えている子供への対応に御活用ください。

### 【目的】

新型コロナウイルス感染症に不安等を感じている子供へ、臨床心理士等専門家を派遣し、カウンセリング等を行い、安心して学校生活を送るための支援を行う。

### 【活動内容】

1. 子供へ(アンケート実施、面接等)
2. 教職員へ(子供への支援方法等の研修等)
3. 保護者・地域へ  
(家庭での指導援助に関する助言等)
4. 関係機関(連携・情報提供及び助言等)





# 特別支援教育ほっと通信



令和4年2月  
西部教育局

子供たちの力を最大限に伸ばすためには、適切な引継ぎを行うことが重要です。そのためにも、特別支援学級における諸帳簿について、再度御確認ください。

## 再確認を！「指導要録」の「指導に関する記録」の様式について

県教育委員会では、児童生徒の実態に応じて適切なものを選択できるように2つの様式を示しています。（県独自で、A様式・B様式と呼んでいます。）

### A様式

様式2 (指導に関する記録)

児童氏名	学校名	区分	学年	学年						
				1	2	3	4	5	6	

教科	観点	学年	各教科の学習の記録						学年	特別の教科 道徳
			1	2	3	4	5	6		
国語	知識・技能								1	学習状況及び道徳性に係る成長の様子
	思考・判断・表現									
	主体的に学習に取り組む態度									
社会	知識・技能							2		
	思考・判断・表現									
	主体的に学習に取り組む態度									
算数	知識・技能							3		
	思考・判断・表現									
	主体的に学習に取り組む態度									
数学	知識・技能							4		
	思考・判断・表現									
	主体的に学習に取り組む態度									
英語	知識・技能							5		
	思考・判断・表現									
	主体的に学習に取り組む態度									
外国語	知識・技能							6		
	思考・判断・表現									
	主体的に学習に取り組む態度									

いわゆる「数値」で評価する様式

### B様式

様式2 (指導に関する記録)

児童氏名	学校名	区分	学年	学年						
				1	2	3	4	5	6	

学年	各教科・特別活動・自立活動の記録					
	1	2	3	4	5	6
生						
活						
国						
語						
算						
数						
音						
楽						

いわゆる「記述」で評価する様式

**要注意！** 知的障がい特別支援学級  $\neq$  B様式



どちらを使用するのは、児童生徒の実態（**教育課程**）によって決まります。



A様式…小学校又は中学校に準ずる教育がほぼ可能である児童生徒の場合（下学年適用も含む。）



下学年適用の場合、前学年の各教科の目標・内容に替えて指導している事実を「総合所見及び指導上参考となる諸事項」の欄に記述すること。

B様式…特別支援学校（知的障がい）の教科等を取り入れ、各教科等を合わせた指導を導入して教育を行う（知的障がいのある）児童生徒の場合

指導要録の様式等については、各市町村（学校組合）教育委員会にお問い合わせください。



指導要録の記載については「特別支援教育の手引」を参考にしてください。



特別支援教育の手引  
特別支援教育の手引  
支障教育課HP  
印刷 12月の扉紙掲載予定



鳥取県エキスパート認定教員による

# 公開授業及び研修会の御案内

西部教育局  
令和4年2月



**チャンス!**

優れた教育実践を行っているエキスパート教員の授業を参観することは、教育技術を学ぶとてもよい機会です。教科等の指導技術や児童生徒がいそいそと学ぶ環境づくり等、具体的な姿から指導のコツやポイントを学ぶことができます。ぜひ、御活用ください。

認定分野  
**「小学校 算数」**  
日南町立日南小学校  
日野郡日南町生山450番地2

●授業者  
**山田 敏之 教諭**

●開催時間【受付】 13:30~14:00  
【公開授業】14:10~14:55

●授業内容【単元名】第5学年  
**「円と正多角形」**

※プログラミングを活用した正多角形(円)を作図する活動を通して、図形についての感覚を豊かにする。

※コンピューターを活用することで、繰り返し同じ作業を正確に行えることの良さを実感したり、手作業では表現しにくいことができることの利便性に気付いたりする。

※プログラミングに文字変数や数式を用いることの良さを知る。

**2月10日**  
**(木)**

申し込み締め切り

**2月4日**  
**(金)**

☆公開授業のみ、オンラインでの開催となります。

認定分野  
**「中学校 音楽」**  
米子市立後藤ヶ丘中学校  
米子市上後藤1丁目1番1号

●授業者  
**米原 真吾 教諭**

●開催時間【受付】 10:30~10:50  
【公開授業】10:55~11:45  
※研究協議は、希望がある場合開催

●授業内容【単元名】第1学年  
**「箏曲の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう」**  
教材名:「六段の調べ」(八橋検校)

※箏曲「六段の調べ」を鑑賞し、曲想や音楽の構造を理解し、奏法や音色の美しさを味わう。

※共通事項にある序破急を理解し、その内容が音楽科だけではなく他教科や他の領域にも関わることを理解し、学びがさらに発展的になることをねらう。

※めあて、まとめ等の活動に一貫性を持たせその充実を図る。

※タブレットPCを使用した効果的活用の一例

**2月25日**  
**(金)**

申し込み締め切り

**2月22日**  
**(火)**

☆オンラインでの開催となります。

**ファクシミリ送信票で、実施校へ直接申し込みをしてください。**

※開催案内とファクシミリ送信票は、各校へC4thで送付されています。

また、鳥取県教育センターホームページ【エキスパート教員授業案内】からダウンロードすることもできます。

※公開授業ごとに、締め切り日が異なりますので御注意ください。

※オンライン開催に関わる連絡事項は、西部教育局より、参加申し込みのあった学校へ、C4th(学校業務支援システム)で直接連絡いたします。

参加  
申込